

# 岡田宮

— (宝永四年) 一七〇七年 貝原益軒書 —

第 24 号

平成9年11月吉日  
発行 岡田宮社務所  
北九州市八幡西区岡田町1番1号  
郵便番号 806  
電話 (093) 621-1898  
FAX (093) 621-5330

明治天皇御製

籠のうちにあへつる鳥の声きけば  
放たまほしく思ひなりぬる

明治三十七年御製「鳥」

## 神社と日本人の生活

ある日本人のキリスト教徒が、  
次のようになげいていました。

「教会の牧師や神父は、日常生活をすべて犠牲にしている。教会に人を集めるの努力をしている。が、十人集めるのがたいへんだ。ところが神社の神主さんは、ほとんど何の宣伝・教化もしないのに、正月には数百万人の人々が初詣に出かける。」

もちろん、この話は冗談です。自分たちキリスト者の集会を過少に評価し、初詣の参拝者のもっとも多い明治神宮の例をあげてのお話でした。

とは言っても、一部の真実はついています。

今から百三十年前の明治維新は、

日本にとって大変革の時代でした。また五十二年前には、第二次世界大戦に敗れて以後、日本人の

生活も大きく変わりつつあります。

しかし、神社神道の果たしてきた役割は、いろいろな変化を伴いながら、依然として衰えていません。

正月になると、なんとなく神社に行つて新しい年の幸福を神さまに祈りたくなります。

家を新築しようとするれば、神職さんに来てもらつて地鎮祭をやつてもらいます。

赤ちゃんが生まれれば、初宮詣をして、神さまに子供の成長を祈願します。

受験を間近に控えれば、天神さまに合格を祈願したくなります。

新しく車を買えば、神さまに交通安全の祈願を願わざるを得ません。

ところが、日本人は神さまを意識的に信仰するから神社に出かける訳ではありません。大部分の日本人にとって神社参拝は、信仰的行為といふより、無意識な習俗行為だといえます。

つまり、われわれは日常生活の中で何かあらたまった時、何か新しい

ものを得た時、あるいは不安が生じた時に、神社へ出かけ神さまに祈りたくなります。宗教学でいう、神聖な時間や空間を共有するため、神社が存在しています。その意味では、神さまは日本人の無意識の世界で、もっとも神聖な存在として信頼されていると言えましょう。



初詣で風景 (上・熱田神宮、下・住吉大社)

今年も十二月三日の午後六時三十分より家内安全、商売繁昌の神様である、えびす様の御座が執り行われます。

地元商店街有志の方々より、ステキな景品が奉納されますので、奮ってご参拝下さい。

記

日時 十二月三日

午後六時 開場

午後六時半 神事

午後七時 福引

御座券は一枚三、〇〇〇円です。岡田宮社務所で頒布しています。

# 祭 び す え び 宮 田 岡



## 郷土地名考 ②4

### 大 膳 (だいぜん)

八幡西区楠橋・寿命(じめ)から洞海湾に注ぐ堀川は、黒田長政の藩治を扶けた筆頭家老栗山大膳(一五九一〜一六五二)天正一九(承応二)が、遠賀川の洪水対策のため一六二一年(元和七)年に着工した。別名大膳堀。

大膳は有能な官僚で長政の信任も厚かった。しかし長政が

元和九年、病死すると堀川工事は頓挫、二代藩主忠之は非行児で、稚児小姓を一万石の家老に抜擢するなどして譜代の重臣と対立した。

大膳はお家改易を恐れ幕府に提訴し、黒田騒動になった。

忠之は謹慎処分、大膳は主君を訴えた罪を問われ盛岡藩にお預けとなった。馬鹿な殿さまを持つと家来は苦労するのだ。いまま変わるらない。

大膳にちなんで町名のほかに大膳池、大膳橋。

### 則 松 (のりまつ)

往古洞海湾が深く入り込み、永犬丸まで海だった。海退によって生まれた沖積平野。ノリは傾斜地、丘陵斜面をいい、そこに松原があるからノリ松というのが平凡だが一番納得できる説明か。残った水路を舟が往来し、乗船を待つから乗待ちノリマツの説は少し苦しい解釈。

正願寺給という小字が鷹見神社下の宮の下・穴田にあり、昔、怪我をした鳥や猿が、田んぼの湧き水に浸かって傷を治していた。その湧き水を沸かして温泉風呂、温泉宿ができ、九州一円、中国の方からもやけどや皮膚病の治療に入湯に来て賑わった。戦前まであった正願寺給鉱泉浴場。則松の鉱泉と呼んだが、炭鉱の坑道が延びて来たためか泉源が涸れ消滅した。県の総合庁舎、北九州工業試験場をはじめ再開発も進み、新興住宅地が展開している。

## 心

### 能 力

欠陥ある社会は 能力を要求する現代は能力の時代である  
あらゆる社会が

能力をさがしている  
空位(くうゐ)空名(くうな)は更にかえりみっていない  
活躍(かつやく)すべき自由の大地が待っている  
腕(うで)がうるいたければ  
まず能力をつくれ

能力の前には不平がない  
わが悲運(かなしみ)に泣くよりは  
無力無能(むりくも)の悲哀(かなしみ)に泣け

### 全 力

大関(おおいせ)のすもう  
名優(ないう)のしばい  
幼稚園(幼稚園)の運動会  
見ていると涙(なみだ)がでる

全力(ぜんりき)があまりに神々(かみ々)しいからである  
はちきれ程(ほど)に熟(う)した西瓜(すいか)の美しさ  
咲(さ)けるだけ咲(さ)いた野菊(のぎく)の美しさ  
全力(ぜんりき)は美(うつく)しである

力(ちから)いっぱい(いっぱい)の現(いま)われは  
なんでも人(ひと)をひきつける

# 神社

なぜ  
なぜ

# 問答

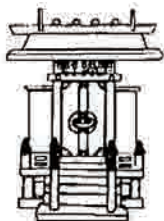
(その24)



Q 神棚をお祀りするとき南向きか東向きにお祀りするのはなぜですか。

A 神棚を祀るときには、一般的に南向きか東向きにお祀りします。しかし、西や北向がいけない理由はありません。これは、我々日本人の方向に対する考え方を見ても必要があります。

まづ、東と西は、日が昇り沈む方向であり、日々の繰り返しの中から、重要な方向として導んできました。つぎに、南と北の方向は、中国では「天子は南面する」という語に表れているように、北に在って南



に向かうことが君主の地位を象徴するものとして尊ばれてきましたが、我が国でも、その思想的影響を受けながら、古くから祭りなどを中心としたさまざまな儀礼の場において、特に重要な方向として考えられてきました。

現在、我々が家庭において神棚を設けるときには、こうした考え方にに基づき、日が昇る東向きか、陽光が最も降り注ぐ南向きを原則に、家中で最も清浄な場所を選んでお祀りします。これは、神棚が家族や家庭の守りの中心として重要であるからです。

神社も、これと同じように、一般的に南向きか東向きに建てられていることが多いようです。しかし、地勢の問題やその神社の特別な由緒から西向きや北向きに建てられていることもあるのです。



編集部より 神社や神道のことについて、御質問をお寄せ下さい。

御質問は一項目とし、五十文字以内でお願いします。本社本庁教学研究所の協力でお答えします。

質問者名は出しませんが、お名前、連絡先をお忘れなく。

# 岡田宮と厄除

厄年と称し、古くからその年は慎しむべき年とされているのは次の通りです。

男女ともかぞえ年で、一才、四才、七才、十才、十三才、十六才、十九才、二十二才、二十五才、二十八才、三十三才、三十四才、三十七才、四十才、四十二才、四十四才、四十九才、五十二才、五十五才、五十八才、六十一才が厄年です。

この間特に男の二十五才、四十二才、六十一才と女の十九才、三十三才、三十七才は大厄(本厄)といわれ、それぞれ各前年を前厄(厄入)、後年を後厄(厄膺)といわれています。

これらの歳を災いの多い厄年とするのはこの年齢が肉体的にも精神的にも大きく変化する年頃で、人生の折り返しだからです。

厄年には古来災難が多く、障りのある行動や振る舞いは慎しむ年であるとされています。厄年の方は、障りのある事柄をやめ、あるいは厄を転ずる手だてを講じます。

それが「厄ばらい」です。厄年にあたる人は、災いを福に転ずるために厄除のお祓いをうけましょう。北九州の古社である岡田宮で毎日厄除の祈願祭を厳修致しております。

皆様方おそろいで御参拝下さいませ。様御案内申し上げます。

# 平成十年の厄年

厄年(男)

二十四才 前厄 昭和五十年生  
二十五才 大厄 四十九年生  
二十六才 後厄 四十八年生

四十一才 前厄 三十三年生  
四十二才 大厄 三十二年生  
四十三才 後厄 三十一年生

六十才 前厄 十四年生  
六十一才 大厄 十三年生  
六十二才 後厄 十二年生

厄年(女)

十八才 前厄 昭和五十六年生  
十九才 大厄 五十五年生  
二十才 後厄 五十四年生

三十二才 前厄 四十二年生  
三十三才 大厄 四十一年生  
三十四才 後厄 四十年生

三十六才 前厄 三十八年生  
三十七才 大厄 三十七年生  
三十八才 後厄 三十六年生

※年齢はかぞえ年です。

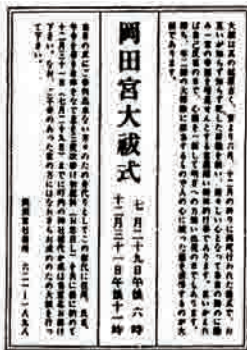
● 厄年大祭 二月節分日

### 年末年始の行事案内

#### ●大祓式 十二月三十一日

大祓とは、半年間の罪穢を祓い、清々しい心となって各自の勤めに励み一家の幸福を増進せんとする意義深い行事です。

形代に住所、氏名、年令を書き身体をなで息を三度吹き掛け初穂料(お思召し)と共に袋に納めて十二月三十一日までに町内の神社総代か岡田宮社務所迄お届け下さい。



形代(表) しろ した

#### ●歳旦祭 さいたんさい 一月一日

新しい年をお祝いし、今年も良い年であるようにとお願ひする神事。午前〇時より、恒例の「福餅」を先着順で五百個配ります。同時に地元青年会による神酒接待もあります。

#### ●開運福引き 一月一日～三日

一枚五百円でハズレなし。一等は自転車、羽毛ぶとんなどが当たります。新年の運だめしにどうぞ。

#### ●昨年の一等 (敬称略)

- 八幡西区京良城町 三原美宏 CDラジカセ
- 八幡西区岸の浦 梅本貴志 カラーテレビ
- 八幡西区光貞台 近藤里美 ホットカーペット
- 八幡東区勝山 石橋和雄 自転車

#### ●特別祈願祭 一月一日～七日

新しい年を迎え、家内安全、職場安全、商売繁昌、厄除開運等の特別祈願を受け付けております。皆様おそろいでお参り下さい。

#### ●成人奉告祭 一月十五日

新成人のお祓いをします。

#### ●とんどん焼祭 一月十五日

古くなった縄、門松等を焼納する神事。地元有志による餅つき、餅まき、黒崎祇園太鼓、神酒接待、ぜんざい等の諸行事が午前中に奉納されます。

### 平成十年

## 算賀の年祝

日本国には古い時代から人の寿命を加へゆく年の区切り区切りを慶び祝う風習があります。

この祝いを年賀とも算賀ともいいます。

どうぞご家族そろって岡田宮にご参拝され、今までの無事息災を神様に感謝すると共に更に向後の長寿安泰をお祈り下さい。

※日取は誕生日又は早めにされて下さい。

①	還暦 六十一才	昭和 十三年生
	古希 七十才	昭和 四年生
	喜寿 七十七才	大正 十一年生
	傘寿 八十才	大正 八年生
	米寿 八十八才	明治四十四年生
	卒寿 九十才	明治四十二年生
	白寿 九十九才	明治三十三年生

※年輪はかぞえ年です。

楽しい雰囲気・明るいスタジオ

## (株) 有川写真館

お宮参り、七五三の御記念にお写真を(衣裳も用意しています)

岡田宮にスタジオ完備

☎ 0120~62~2080



北九州プリンスホテル、ベベ2F  
インドアプール前にオープン

各種衣裳取りそろえております。  
☎ 0120~620~753